

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公表番号】特表 2001-511650 (P2001-511650A)

【公表日】平成 13 年 8 月 14 日 (2001.8.14)

【出願番号】特願 平 10-535042

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 5/06

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 43/00

C 1 2 N 15/09

C 1 2 Q 1/48

C 1 2 Q 1/68

// A 0 1 K 67/027

【F I】

C 1 2 N 5/00 E

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 1 2 Q 1/48 Z

C 1 2 Q 1/68 Z

C 1 2 N 15/00 A

A 0 1 K 67/027

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 8 日 (2005.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成17年2月8日



特許庁長官 殿

## 1 事件の表示

平成10年特許願第535042号

## 2 補正をする者

名 称 ザ・プレジデント・アンド・フェローズ・オブ・  
ハーバード・カレッジ

## 3 代 理 人

住 所 東京都千代田区永田町1丁目11番28号  
相互永田町ビルディング 8階

電話 3581-9371

氏 名 (7101)弁理士 山 崎 行 造



## 4 補正対象書類名

明細書

## 5 補正対象項目名

明細書

## 6 補正の内容

別紙のとおり。



1. 明細書、13 頁の 24-25 行目に記載の一文を以下のように変更する。  
本発明の態様にしたがえば、「造血及び血管生成の少なくとも一方を経験するよう未分化の中胚葉由来細胞を刺激すること」は、分化前の造血幹細胞及び前駆細胞の増殖を刺激することを含む(実施例 4)。
2. 同、20 頁の 15 行目「ヘッジホグ (ハリネズミ) タンパク：」を「ヘッジホグ タンパク：」に変更する。
3. 同、29 頁の 10 行目に記載の括弧内を以下のように変更する。  
(hemangioma)
4. 同、33 頁の 24-25 行目に記載の一文を以下のように変更する。  
10 日齢の仔の足指の切削物(クリップ)から、又は 3 週齢の仔の尾の生検材料から、ゲノム DNA を調製した。
5. 同、38 頁の 19-22 行目に記載の一文を以下のように変更する。  
BM パープル (P u r p l e) (ベーリンガー・マンハイム(B o e h r i n g e r M a n n h e i m))を、アルカリ性フォスファターゼ検出の基質として使用して、W i l k i n s o n 及び N i e t o (1993 年) にあるようにホールマウント・インサイチュ・ハイブリダイゼーションを実施した。